



プールだ！
思いきり泳げるぞ

尾崎小に完成

「うれしいなア」「思いきり泳げるぞ」……子どもたちの顔は喜びにみちあふれていた。
ボンタンの里、市内尾崎区、尾崎小学校にプールが完成し、六月二十三日落成式が行われました。待ちに待ったプールで、子どもたちは、たっぴり初泳ぎを楽しみました。（3ページに関連記事を掲載）

60年

7 月号



緑地公園として整備される黒神岩

**第二回定例会
市 議 会**

第二回定例会市議会は、六月十四日から二十四日までの十一日間の会期で開かれ、報告一件、議案七件が上程され、いずれも原案どおり可決されました。また、一般会計予算に一億七千二百七十七万六千円が追加され、予算総額を七十七億一千九十二万三千円としました。

報告一件は、繰越明許費の報告で、土木費道路橋りょう費のうち四千七百十五万円を昭和六十年年度に繰越して執行することを報告したものです。

議案七件では、まず、公有水面埋立免許出願に係る意見について、阿久根漁港と佐瀬漁港の整備に伴う公有水面埋め立て同意について議会の議決を求めたものです。

阿久根市工業開発促進条例の一部改正では、工場の新設、増設に伴う固定資産の取得価格にかかる固定資産税の免除額の合計を、これまでの「一、五〇〇万円」から「一、七〇〇万円」に引き上げたもの。

道路占用及び占用料徴収条例の一部改正では、占用料の徴収金額の一部を改正するもので、これまでの電話等の占用料に、新たに電話柱、街灯柱、電圧塔などの占用料を加えたものです。

阿久根市都市公園条例の一部改正では、都市公園を占用する変圧塔、電話柱の占用料を新たに設けたものでした。

このほか、昭和六十年阿久根市一般会計補正予算と阿久根市老人保健医療特別会計補正予算の議案で、一般会計予算には一億七千二百七十七万六千円を追加し、予算総額を七十七億一千九十二万三千円としました。

歳出の内容については下表のとおりです。

一般会計補正予算 1億7,277万円の主な内訳

単位：千円

議会費 2,865	議員の報酬改定等に伴う不足分	商工費 134	旅費など
総務費 872	特別職の報酬改定に伴う不足分	土木費 32,167	南黒之浜地区急傾斜地崩壊対策事業 3,200、黒神岩緑地設置工事、及び駅裏排水路工事費等増加分10,515 大丸遠見ヶ岡線道路改良工事費増加分18,350
民生費 1,153	資金など	消防費 4,551	消防団員退職報償金不足分 1,725、20%防火水そう設置工事費など2,208
農林水産費 115,366	臨本地区団体當地形図作成委託料など 8,323、赤瀬川地区ホ場整備事業や浦地区農道整備事業増加分など 59,162、えのきだけ生産組合補助金 18,000、栽培センターボーリング調査委託料、並型魚礁設置事業費など、8,020、臨本漁港、牛之浜漁港改修事業増加分20,000。	教育費 15,668	西目小プール防水工事費など1,129 山下小危険校舎工事費増加分 7,276 阿久根中プール改修工事費、BアンドGプール用ソフトマット購入費、児童の船、及び少年の船参加補助金など

プールが完成 尾崎小

25メートル・4コース



校門の右側に完成したプール

市内の尾崎小学校にプールが完成。六月二十四日、児童や地区民が出席して落成式が行われ、完成を喜びました。

プールは低学年用補助プールを併設した、二十五メートル、四コース、

深さ一メートル、市内で初めての強化プラスチック製。総事業費は三千八百六十万円、昨年十二月工事に着手し、この三月完成しました。

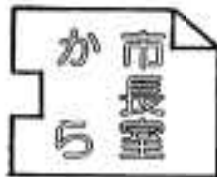
事が行われ、無事故を祈願、このあと全児童が一斉にプールに飛びこみ初泳ぎに水しぶきをあげました。

式典では、川畑市長が「元気がいっぱい体をきたえ、心身共に健全な子どもとして育ってほしい」とあいさつ。児童代表の若松秀一君が「ぼくたちが望んでいたプールが出来ました。これから思いきり泳ぎ、力をつけます」とお礼を述べました。引き続き行われた祝賀会には地区民四百人が参加、子どもたちによる郷土芸能二尺棒踊りなどが披露され、地区はプールの完成に沸き上がっていました。

小・中・高校生に期待する

暑い日が続いています。市民の皆さん、いかがお過ごしでしょうか。

B&G阿久根海洋センターの



プールでは水泳教室が開かれ、大盛況を呈しています。とくに、泳げない子どもの教室に人気があり、子どもたちが早く泳げるようになり一生懸命に頑張っている姿を見る時、阿久根の子どもたちよ強くなれ、と心の中で声援することしきりです。先ほどは尾崎小学校に、市内十一番目のプールが完成し、子どもたちが元気に水しぶきを上げています。大いに活用し立派な体と根性を養ってもらいたいものです。

六月県で行われた県下中学校同連大会では大川中学校が一回目の

優勝を果たし、これで県下中学の三タイトル新人戦、中体連大会、中学校大会のすべてを制覇しており、やはり日ごろの練習の積み重ね、生徒たちの努力と、やる気が実を結んだもので、やれば出来るということを見せてくれた生徒たちの快挙に心からの拍手を送ります。

私は、今年の御用始めの式で、「子どもたちが、学業でも、スポーツでも、何か一つでもよいから、県下一になるよう職員で手助けしてほしい」と、職員にお願いをしました。このことは、やる気を

持った子どもをお互い育てていこうではないか、というねらいを込めたものでした。

今、阿久根の子どもたちの中に何かぶる気が出てきたなァという感じを深くしております。これも、小中高校の先生方や、ご父兄の皆様の指導、ご協力の賜だと思えます。

小中高校生の皆さん、ここでまだまだ、やる気を出して勉強に、スポーツに頑張ってください。夏休みがよい実践の機会です。

阿久根市長 川畑 強



誕生

おめでとう

- | | | |
|-------|-----|-------|
| 出生児 | 保護者 | 区名 |
| 速矢さゆり | 孝二郎 | (新町) |
| 肥後 歩 | 秀喜 | (上野) |
| 小田奈都美 | 茂雄 | (牧内) |
| 才原 亮 | 博 | (高之口) |
| 大山 洋平 | 達也 | (中村) |
| 川畑 健太 | 光志 | (的場) |
| 岩切 幹信 | 幹夫 | (高松) |
| 牟礼 泰一 | 長蔵 | (牛之浜) |
| 倉津さやか | 明 | (倉津) |
| 下園 幸英 | 利一 | (高松) |
| 吉野 浩司 | 又夫 | (新町) |
| 大田 愛希 | 豊 | (中村) |
| 本蔵 純一 | 康郎 | (大丸) |
| 倉津 理佐 | 清俊 | (新町) |
| 砂畑 光志 | 弘美 | (中村) |
| 瀬戸東聡美 | 雅雄 | (高松) |
| 竹原明日香 | 清徳 | (八郷) |
| 野間口孝一 | 孝利 | (桐野下) |
| 池田 博信 | 稔 | (高之口) |
| 平本 智穂 | 昭二 | (大尾) |

訂正します

五月号出生コーナー

出生児 保渡吉

西上 歩 床信 (一段)

西上床 歩 信 (一段) に

訂正します。

いま必要、やる気

ふるさとUターンへの道は ②

進取の気性をいま

農家所得の現状は

所得を紹介する前に阿久根市の農業について少しふれてみます。阿久根市は一年を通して農作物の生産が可能な土地で、農作物の種類も多い、新田川、折口川、高松川、尻無川などに沿って耕地が開けていますが、面積的には少なく、ゆるやかな丘陵地帯に広がる畑地が大部分を占めています。農家戸数は三千九百二十三戸で

豚・米・ブロイラー・グリーン・ピース

農家の方々に「阿久根の農家所得は県内市町村で何番目か」を聞いてみた。「まん中くらい」「下んほ」「知らんなア」「わからん」。ほとんどの農家が知らなかった。今、農村では豊かな村づくりのため各種の研修会や先進地などへの視察が行われ、所得の向上と生活が豊かになるよう勉強されていると思う。であれば、農家の所得の現状については知っているとあったのですが、「こげんた、だもゆつかせん。」農家の方は笑った。阿久根市の農家所得の現状について報告してみたい。また、阿久根市内の高校生に「阿久根市の農業について」アンケート調査を行いましたので紹介したい。

生産額の上位

表一 作物別粗生産額の順位

順位	55	56	57	58年
1	米	豚	豚	豚
2	豚	米	米	米
3	ブロイラー	ブロイラー	ブロイラー	ブロイラー
4	グリーンピース	肉用牛	肉用牛	肉用牛
5	かんしょ	かんしょ	かんしょ	かんしょ
6	肉用牛	グリーンピース	グリーンピース	グリーンピース
7	夏みかん	みかん	みかん	みかん
8	文旦	ソラマメ	ソラマメ	ソラマメ
9	みかん	夏みかん	夏みかん	夏みかん
10	ソラマメ	豚	豚	豚

全世帯九千九百九十八戸の三九%。農家戸数のうち専業農家が一千五百四戸で二七%、残り二千八百六十九戸、七三%は一種、二種の兼業農家です。(59年6月統計鹿児島より)平均耕地面積も0.6公頃と低くなっています。(55年資料)農作物の粗生産額の順位をみますと(表一)上位には豚、米、ブロイラー、肉用牛、グリーンピースなどが入っているようで、ここ数年安定した生産が保たれていま

す。豚、肉用牛、ミカンについては、消費の動向につれて生産額も順調な伸びを示していますが、米は減反政策や他の作物への転換などで頭打ちの状況です。グリーンピースはこれまで平均した生産額をあげています。作付面積、収穫量とも県下ではトップで、阿久根市の特産作物としての地位を築きつつあるようです。

一戸当たり農家所得(58年)
52万円、県下52位

農家所得をみてみますと(58年資料)農家一戸当たり年間生産所得を県内九十六市町村の上位と比べてみると(表二)昭和五十八年は五十二万四千円で、県下の平均よりちょっと低い五十二位。出水地区二市四町では残念ながら一番下となっています。



「母が病気で農業ができないので、父と一緒にタバコ作りに頑張っています。収穫の時は、きついですけど、うれしいです……」と語る 市内永田下 宮原安男さん (25)

農家の

表2 農家一戸当たり生産農業所得

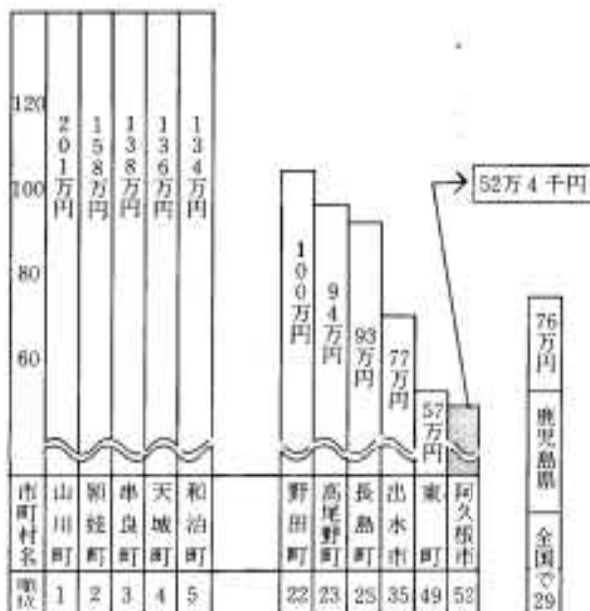


表3 耕地10アール当たり生産農業所得

順位	市町村名	8万	10万	12万	14万
1	山川町				20万5千円
2	東半島町				14万9千円
3	開開町				14万7千円
3	指南市				14万7千円
5	大根占町				13万円
11	長島町				11万円
12	野田町				11万円
16	出水市				10万円
17	高尾野町				9万8千円
32	阿久根市				8万4千円
41	東町				8万円
28	(全国) 鹿児島県				8万5千円

生産農業所得
農業粗生産額×生産農業所得率+水田利用再編奨励補助金

一戸当たり生産農業所得
生産農業所得÷農家数

耕地十アール当たり生産農業所得
生産農業所得÷耕地面積

県の平均所得七十六万八千円に比べ二十四万円、一位の山川町の二百一十万円には百四十九万円も低くなっています。出水地区の他市町村と比べても阿久根市の所得の低さがわかると思います。

10アール当たり八万四千円

「耕地所得」
耕地十アール当たりの生産農業所得 (表三)では八万四千円で三十二位。これは県の平均順位より上で、県全体の平均所得八万五千円とは

ほぼ同額になっています。両所得の金額の推移を昭和五十四年からみてみます(表四次ページ)両所得とも平均して金額は変わらず、むしろ年々減少の傾向にあるように、生産性の低いことがわかりました。

ちなみに、阿久根市の一人当たり市民所得は、昭和五十七年で百二十万円、県下で二十一番目。一人当たり個人所得は百五十二万円、県下二十番目です。

「農業をしたい」15人 (2%)

「いいえ」583人(79%)…将来に不安が大半

将来の阿久根を背負って立つ若者、とくに、高校生は今の阿久根市の農業について、どう考え、どう思っているのか、市内の県立阿久根高校、阿久根農業高校の全生徒を対象に、アンケート調査を実施しました。

▽対象者
阿久根高校、阿久根農業高校
全生徒七百八十八人（他市町村の生徒にも協力していただきました）

○実施期間
昭和六十年六月

○アンケート方法
全生徒に用紙を配布し、記入してもらいました。

○回答率
全 788 人 答 率 93%
回 734 回 未 答 率 54%
回 54 回 答 率 93%

「工事費まで出して整備はせん」…協力の低さも原因？

「阿久根は特産品がおおかつどん、そげんひつかつ」と、応えた若い農業者。西目のある主婦は「桑

件が悪かもんなア」。仕方がないといじや金があがらん」「統計じや、当てならん」と言った農家もありましたが、順位を聞いたほとんどの農家が「今ん農業じゃせんくら

農業が、今、阿久根でやつと、こいじや金があがらん」「統計じや、当てならん」と言った農家もありましたが、順位を聞いたほとんどの農家が「今ん農業じゃせんくらいじや頑張らないかんなア」と認めていました。

グリーンピースは県下に誇れる作物

阿久根市はさきほども述べましたが、気候温暖、一年中作物が栽培できるよい土地柄です。鹿児島県下に誇れる作物も数多くあります、グリーンピース、サヤエンドウ、ボンタン、甘夏、タケノコなどを。これらの作物は阿久根市の自然条件にうまく合った作物で、栽培面積、収穫量ともほかの作物に比べ大幅に伸びており、阿久根市農業の柱として農家所得のアップに役立っていることは確かです。現に、これらの作物で一千万円以上の収入をあげている農家も市内には数

表4 生産農家所得の推移

年	一戸当たり(万円)	10アール当たり(千円)
54	56	100
55	58	91
56	54	86
57	52	85
58	52	84

多くあります。しかし、阿久根市の農家所得は伸びず、「食っていただく」という農家の声もあるように、低迷しているのが現状なのです。



ゆるやかな丘に広がる阿久根の田んぼ

「ごめいふくを
お祈りします」

- 死亡者 年齢
- 尾崎キクエ 78 (大瀬) 京子
 - 坂松 勉 54 (古里) チエ
 - 石崎 肇 49 (橋之東) キミエ
 - 宮原 常吉 83 (中村) シズエ
 - 前田 クメ 77 (弓木野) 勝利
 - 山崎 テル 87 (長野) カ
 - 弓木野徳栄 47 (弓木野) トシエ
 - 尻無濱キミノ 85 (尻無中) 市志
 - 大尾シゲノ 64 (大尾) 友吉
 - 尻無濱ミツ 59 (湖) 博一
 - 有馬 肇 77 (永田下) クサノ
 - 高吉宗右衛門 83 (佐) 宗蔵
 - 海平ヒアル 75 (新町) 太次郎
 - 花木 スメ 78 (的場) 徳海
 - 濱崎美保子 48 (新町) 健三
 - 松永 テイ 81 (牛之浜) 重義
 - 矢田 藤雄 61 (大丸) ヨシエ
 - 若松サワノ 64 (牛之浜) 清高
 - 寺地須磨子 30 (尻無上) 辰男
 - 餅原シゲノ 69 (半田) 幸一
 - 西園 クニ 82 (高之口) ナミ
 - 松林 セム 84 (柳) 隆男
 - 赤瀬川治男 43 (浦) 敏子
 - 鶴岡タツエ 89 (新町) 清見キエ
 - 春田水之助 86 (川畑中) コトエ

厳しい見方示す

高校生へのアンケート調査

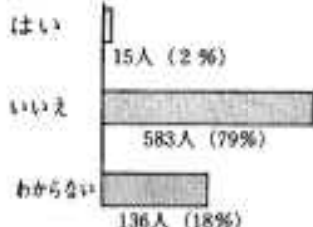
あなたの学年は

1. 一年生 222人 (30%)
2. 二年生 233人 (31%)
3. 三年生 279人 (38%)

性別

1. 男 329人 (44%)
2. 女 405人 (55%)

学校を卒業したら農業をしたいと思いますか



「いいえ」と答えた人はなぜですか

1. 農業がきらい 198人 (33%)
2. 農家でないでいい 227人 (38%)
3. わからない 73人 (9%)
4. その他 85人 (11%)

※「その他」の主な意見

他の仕事をしたい、労働がきらい、家が農家で苦勞が多い、収入が安定しない、土の香りがきらい、勉強したい、農業するだけの田畑がない、つかれる、

所得の低い原因はノ

- ① 兼業農家が多い
- ② 生産性の低い作物の栽培
- ③ 土地の利用度が低い……など

所得の低い原因として①農家戸数は多いが農業収入が上がらない兼業農家が多い②生産性の低い作物(たとえばカライモ)を作っている③永年作物(年に一回しか収穫しないもの)しか栽培しない農家も多い④土地の利用度が低い⑤農地の整備が遅れている⑥農業就業人口の老齢化などがあげられるのではないだろうか。

基盤整備は50%

基盤整備を例にとってみると、阿久根市の整備状況は他の市町村に比べ低く約50%です。原因の一つには農家の方々の意欲の低さもあると思います。

市では農家の所得向上と畜力農業を進めるため基盤整備を計画し、農家の協力を求めています。所得の低い原因として①農家戸数は多いが農業収入が上がらない兼業農家が多い②生産性の低い作物(たとえばカライモ)を作っている③永年作物(年に一回しか収穫しないもの)しか栽培しない農家も多い④土地の利用度が低い⑤農地の整備が遅れている⑥農業就業人口の老齢化などがあげられるのではないだろうか。

所得一位の山川町の経済課長さん「土地を遊ばせずダイコン、野菜、スイカなどを年中作物を作り、農家の方はよく働きます。農業を引っぱっていく人たちが百人委員会というのをつくり常に研修し、あすの農業づくりに燃えて、町にも施策についてどんどん提言していますし、町でもこれらに応える

後継者は「近くの町では作物について統一した教え方をしているが、阿久根はバラバラ、作物についてしっかりと指導がほしい」と指導面の改善を望みました。

市でも基盤の整備、農用地の有効な利用、生産性の高い作物の選

部農家の中には「一年をとってから土地を工事費まで出してまで整備はせん」と協力が得られず、スムーズに進んでいないところもあるようです。

これでは、若者が、また後継者が農業をやろうと思っても広い土地はなく、クワでする狭い農業で「食っていきけるだけ」の農業しか出来ません。もっと、将来の農業をみつめた、農家の方々のやる気も必要じゃないでしょうか。

しかし、農家の方々も頑張っていますが、「戸当たりの阿久根市の農家所得は低く、平均五十二万円です。いかにして農家の所得をあげ生活を豊かにしていくか、みんな真剣に考え農業に取り組みんでいます。

ここでさらに「やる気」と「進取」の気性をプラスして行政、農協、農家が一体となって進むべき時ではないでしょうか。

意味で、大規模な畑かん事業を進めています。

農家も一番という意識を持って農業に頑張っていると思いますよ」と、話してくれました。

次回、農業の最終回は、「将来の阿久根の農業は、進取」の農業への展望を報告します。

市政モニターに 太田さんら20人を委嘱



市政モニター会議

△ 七色の稚魚を購入し、阿久根新港沖と五色カ浜沖の二カ所に放流し

新港沖に ヒラメ2万匹放流

阿久根市漁協

阿久根市漁協では、六月四日ヒラメの稚魚二万匹を放流、育てる漁業づくりを進めました。昨年と同漁協が市の補助を受けて実施しているもので、今年も八十万円の事業費で実施。東町の種苗センターでふ化した、体長約



地域の要望など

モニターへ

市政モニターに、このほど大丸区の太田幹生さんら二十人を委嘱しました。

市政モニターは、阿久根市が地域において常に市民の声を聞き、これを市政に反映させ、よりよい市政を推進するため各校区ごとに数人づつ市民にお願いし、設置しているものです。

今年も市内事業所からの推薦者十八人、市で選んだ方十八人、合わせて二十人を委嘱しました。任期は六十年六月一日から六十一年五月三十一日までです。地域での問題などありましたらお近くのモニターへご意見、ご要望をお寄せくださいました。

△ 放流したヒラメは約一年で体長も二十センチ近くに成長し、水揚げが期待されます。

タコ、ウニ、アワビなど 一般の人は取れません

磯遊び、海水浴のシーズンを迎えました。海でのタコ、ウニ、アワビなどを一般の人が取ることは法令で禁止されています。漁協

漁民の方々の指示に従うよう、お願いします。詳しいことについては、市の水産課か、お近くの漁協におたずねください。

海技免状の引換えは お忘れなく!!

旧資格	引換え期間
乙種二等航海士、同機関士	昭和60年4月1日から 昭和61年3月31日まで

あすの阿久根を担う青少年が心身ともに健やかに育つことは市民すべての願いです。しかし、青少年を取りまく社会環境は年々悪化の傾向にあり、青少年による非行も増加しています。国では、七月を「青少年を非行から守る全国強調月間」として青少年の非行防止に取り組んでいます。市でもこの運動期間中、市の教育委員会の育成センターを中心に非行防止の啓もう、夏休み中の補導、有害図書等の追放、地域における朝読み夕読みなど通して青少年の非行防止を図ることにしています。

七・八月は

「夏の青少年を育てる運動」

さい。

略) モニターは次の方々です(敬称略)

- 太田幹生(大丸) 中野葉子(湯松)
- 大石嘉彦(渡留) 倉津栄一(倉津)
- 新坂上章(中村) 平新篤美(段)
- 大屋守(梅) 川崎義任(尾崎) 本
- あい子(田代下) 岩崎啓介(大川島)
- 吉野文吉(柳) 牛之浜恒雄(牛之浜)
- 寺地兼末(尻瀬中) 川畑栄政(的地)
- 洲上浩喜(陳之尾) 田中高徳(丸内)
- 洲崎喜郎(黒之浜) 松下一雄(相野下)
- 永野漢紀(上原) 林みどり(下村)

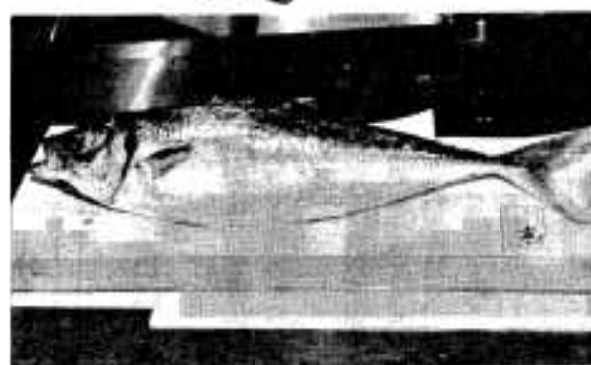


「泳げるように」

B&Gプール大盛況

市内牧内のB&G阿久根海洋センタープールでは、今、にぎやかに水泳教室が開かれており、子どもたちが「早く泳げるように」と頑張っています。

カメラ散歩



マアジの王様

45センチ、重さ一キロ

黒之浜区福浦幸吉さんのまき網船、「幸丸」の魚の中に入っていたもので、幸丸の大保真一郎さんは、「生まれて初めて見た」とびっくり。さっそく漁協へ贈られました。

国民宿舎周辺の草払い

大川老人クラブ連合会



大川老人クラブ連合会の56人が、6月14日、国民宿舎周辺の草払いの奉仕作業を行い、カヤ、カズラなど切り払っていました。

海開き

大島・脇本・大川島

市内の大島・脇本・大川島の海水浴場が七月一日、一斉に海開き、夏に向けてスタートしました。



消費者の質問箱

相談内容

悪質商法に対する住民啓発について、市ではどのようなPRをしているのでしょうか。

回答

テレビ、新聞等の報道でもご承知のとおり、国会においても取り上げられ、その悪質な商法が、大きな社会問題となっております。

なかでも、被害者の多くは、高齢者のほか、いわゆる社会的弱者であり、そういった人々に勧誘的が絞られていたようです。

県では、このような状況を憂慮し、これらの会社に対し県内においては、このような商法を一切中止するとともに、中途解約者、期間満了者に対しては、誠意をもって早急に対処するように申し入れているところです。

市においても、高齢者向け講座や啓発用のチラシ配布をしたり、県消費生活センター発行の「くらし」を各区に年2回の配布と広報では消費者の質問箱などで啓発に努めております。

住宅医

在宅医の診療時間は、午前九時から午後五時まで、急患の方以外は「速慮ください」。

- 8月4日
 有科内・産婦人科③4180(琴平)
 田中外科医院③0553(大丸)
 平 医院 ⑤2626(古里)
- 8月11日
 上園医院 ③1055(本町)
 内山病院 ③1551(高松)
 石原医院 ③0045(橋之西)
- 8月15日(昼休み)
 堀切産婦人科②0263(高松)
 喜多医院 ②0038(大丸)
 藤本病院 ⑤2121(橋之西)
- 8月18日
 大塚眼科 ②0306(浜町)
 北国医院 ②0016(本町)
 浜之上医院 ⑤2600(鷺鷥場)
- 8月25日
 筋井耳鼻咽喉科③0040(米町)
 林胃腸科外科③3639(大丸)
 黒木外科 ⑤0200(下村)

愛されるバンドへ

アイ・バンド

私達アイ・バンドは結成して今年で八年目をむかえました。高校時代それぞれバンドを組んでいた



仲間同士でやってみようと言うこととで始めたわけです。名前を何んと付けようかと色々考えたのですが、愛するのアイ・又は、私のアイ・と言うことでこれならどちらでも意味が取れるのでみんなに愛される、私達のバンドと言う意味で、アイ・バンドと名付けることにしました。現在メンバーは六人です。

練習をしてコンサートをやったり文化祭や市の夏まつり、あるいは各地の夏まつりなどの余興に出演して来ました。今年も五月、市民会館でコンサートを開き、活動を続けています。

それぞれメンバーも仕事をしていきますので、なかなか一緒に練習が出来ないのが現状ですが、でもこれからもへたの横つきではあります。ですが、じみちに活動を続けて行

サークル紹介 ⑳

友だちの作品

阿久根中学校



くつもりです。みなさんも、もしコンサートの企画を開かれましたらぜひ聞きに来て下さい。

阿久根歌壇

折田憲司選

〔秀逸〕 海霧は除々に霽(は)れゆき大島の朝明けすがし墓地にのほれば
 (評) 詩は感動の表現であるといつても、感動はもともと其のままとしては、形のないもの、名のないものである。しかし感動は必ず真相に機縁して起こるものである。順直で自在。

〔佳作〕 紫陽花の花重なりて咲きしかば朝の光にむらさき汚ゆる
 (評) 直観が徹底して対象の真実とか本質とかといふものを把握する観入が鋭い。
 紫陽花の咲く垣ごしに少年の朝の朗読すがすがとして
 宮原 範子
 魚見丘より眺むる海にゆらゆらと

鳥一つ見ゆ風光るした
 竹原キミエ
 長かりし厚旅を思ひ饒別を渡さむとしてひと日待ちにき
 赤崎 タエ
 八時間かけて作りし卵油採に出でゆく老夫に持たさむ
 遠矢 律
 「投稿希望者は官製ハガキに作品三首以内を阿久根市本町一三〇折田憲司宛」

太平洋
 土用波
 一年二組 木下悦

大志
 一年二組 上原重樹

大志
 一年二組 小田泰保美

図書館だより

今月の新着図書



▽花刑(森村誠一著)▽ジヤカルタの目(中村敦夫著)▽イリヤ・ムウロメツ(筒井康隆文、手塚由虫絵)▽「横山大観」殺人事件(内田康夫著)▽今だから言いたいこと(高柳芳夫著)▽トヨタ・システム(門田安弘著)▽世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド(村上春樹著)▽カムバック(高橋三千綱著)▽さつきまで懐しかった人(片岡義男著)▽ザ・キャンブラー(A・アルヴアレス著)▽アルテミオ・クルスの死(カルロス・フエンテス著)▽北京海棠の街(加藤幸子著)▽老熟家族(佐江紫一著)▽異郷の歌(岡松和夫著)▽殺人協奏曲(赤短調(由良三郎著)▽雨に殺せば(黒川博行著)

▽塩田文庫がさらに充実しました

昨年、図書館に設置しました塩田文庫に、今年も上野区の塩田セツさんより図書の寄贈がありました。

としよかんだより

ふるさとの

じいちゃん

ばあちゃん



市内飛松区 桐野 マスさん(80)
カライモの草取り、ゲートボールで元気いっぱい。



昔、高松に、勝負八之丞という鉄砲の名人がいました。ある朝のこと、暗いうちに、愛用の鉄砲を持って、雄がいる赤瀬川に出かけました。

赤瀬川に着いた八之丞は、雄の飛び立つのを待っていました。東の空が白み始め、日が射しかかったころ、つがいの雄が動くのが見えました。

しめた、と思った八之丞は、雄が飛び立ったら、引き金を引こうと、鉄砲をかまえました。すると、その時、一匹の狐が、八之丞のわらっている雄に、近

あくねのみんな

42

大丸区 草原 新さん提供

狐の化け話

づこうとされているのです。

「こらいかん」と、思った瞬間、雄は、狐に気づいて、飛び去ってしまいました。

腹を立てた八之丞は、狐に向けて引き金を引きました。が、さすがの名人も腹立ちまざれのことです。

だったので、弾は当りませんでした。狐は、びっくりりして、一目散に山の中に逃げて行きました。八之丞が、弾をあきらめて帰りがけですと、あたりが急に暗くなってきました。不思議に思いましたが、あわてないで道端の石に腰をかけ、煙草を吸い始めました。

「こんわろが仕事か」
八之丞は鉄砲を取ると、狐に向けておっぱなしました。

名人の弾は、見事に命中しました。八之丞は、雄の替りに、狐を持って帰ったということになります。

書評

書写時の基本的練習の成果がよく出ています。字の形、大きさ、配列など全体の調和がよくとれていて、作品全体がのびのびと、また力強く書けています。

今後の練習では、一字一字をていねいに、また力強く書き、筆のとめ、はねに注意して練習すると、すばらしい作品になると思います。





みんなの広場

むかしのこどもの

あそび

25

かげふん(影踏み)

暑くなると、日陰が恋しくなる。日陰にいと、影が写らないので鬼は踏むことができない。

じゃんけんで、負けた人が、鬼になって、外の人の影を踏み、外の人、自分の影を鬼に踏まれないように、逃げまわる。踏まれた人は、次の鬼になる。

て
が ば つ
い ま す

畜産に
若さをぶつけて
います。



市内松カ根区
石原義信さん (22)

秋の収穫楽しみに どろんこ田植え

阿久根小学校の五年三組と六年二組の子どもたち七十八人が、六月十五日、田植えを行いました。

こになり初体験に歓声を上げてい

楽しい田植え

阿小の子どもたち



波留区の黒神良一さんが田んぼ四アと苗を提供。まず、中尾善十先生から「二本でいど植えるんですよ」と、植え方の手ほどきをうけ、さっそく田んぼへ入りました。ほとんどの子どもたちが初めてとあって「こわいよー」「おもしろい」。田んぼは大にざわい、秋の収穫を楽しみに、なんとか無事田植えは終わりました。

おじいちゃん

「くろろうさま」

お花のプレゼント

めぐみ幼稚園

「おしごとくろろうさまです」六月十三日、めぐみ幼稚園の園児が市役所を訪れ、新戸助役や職員にお花をプレゼントしました。この日は来年から一年生になる五十三人が、自分の家から持ち寄



新戸助役に花を届ける
園児たち

ったアジサイなどの花をたずさへ、市役所ロビー前で職員に一人ひとりが渡しました。新戸助役も「きれいな花ありがとう。来年は一年生、しっかり頑張ってくださいね」とお礼を述べニコニコ顔でした。

人口	
住民基本台帳人口と世帯数 (7月1日現在)	
(5月1日から)	
人口	29,562 (-10)
男	13,791 (-5)
女	15,771 (-5)
世帯数	9,884 (+10)

ハイ元気だよ



末吉恵理奈ちゃん(十一カ月)
市内高之口
末吉務さんの長女

すこやかに成長してほしい。

隆子さん(お母さん)



下園和代さん(45)

おかあさん ありがとう ⑧

市内大川川畑中
下園勝利(11)

「お母さん、もし、ぼくや弟がどうしようもない不良になったらお母さんは、どうする？」
「うーん、お母さんなら、この手であなたを殺して死ぬかもね」
「どうして？」
「それは、お前たちをそんなに育てたお母さんたちが悪いからよ」
ぼくの母は、ある時は厳しく、ある時は、やさしい。だから大好きな母です。

行事・催し物など、どしどしお寄せください。

③1211内214 おまちしています。



バーゲンセールには地区民大ぜいがつめかけ大盛況



黒之浜区
河村文雅さん

「区民の皆さん、長い間ありがとうございました」。市内黒之浜区で長年衣料品店を開いていた店主が、このほど病気を理由に店をとり、残った衣料品は地区民への恩返しにバザ

長い間ありがとう 区民のために140万円

バーゲンで恩返し

ーを開き、売上金の一部を区やPTAなどに寄付しました。

このおじさんは河村文雅さんです。昭和二十四年黒之浜で開業地区民に親しまれ廃業も大盛況しました。しかし、最近、文雅さんも体力がめっきり衰え、市内の病院に入院、店をどうするかになり、衣料品は区民に安くで、と、臨本地区公民館でバーゲンに。四日間行ったバーゲンはほとんど売りつくすほど大盛況。文雅さんは、こ

の売り上げの一部から区に百万円、区のPTA、婦人会、老人クラブに四十万円を、また市の社会福祉協議会にも二十五万円を寄付、このほど、めいの住む愛媛県へ引越していきました。区民は「よかおじさんじゃった」と感謝しています。

大川中優勝

鹿兒島県中学弓道大会

鹿兒島県下中学校弓道大会は、六月二十三日県の武道館で行われ大川中学校が50射中29中で、見事四年ぶり一回目の優勝を果たしました。

スローピッチソフト

植村産業

(阿久根)が優勝

第二回阿久根市壮年(四十歳以上)スローピッチソフトボール大会は、六月十一日から十七日まで市の総合グラウンドに十五人が参加して行われ、植村産業阿久根工場が折口校を九対一でくだし、優勝しました。三位市役所Cとアシャンジでした。

お知らせ

民登録、あるいは、外国人登録簿に登録されている人

○加入金

一人、一年350円(二日二円)

加入方法を詳しくは市の市民相談係③1211内424、425へ

「献血」にご協力ください!!

○明日

七月二十五日(木曜日)

○実施場所及び時間

▼市役所玄関前

午前九時二十分から

十一時三十分まで

▼阿久根市農協

午後一時二十分から

一時三十分まで

▼国立療養所阿久根病院

三時から四時まで

社協だより

次のかたがたから、香典返しとして、市社会福祉協議会に寄付がありました。ありがとうございます。

した。(敬称略)

島久(大下) 湯田知栄(尻無上)

佐瀬和則(佐瀬) 富吉宗義(同)

尻無浜伝一(湖) 大尾友吉(大尾)

湯田キノエ(大丸) 二腰マツノ

(宮之城町) 有馬ツサノ(永田下)

松林謙男(柳) 餅原光造(牟田)

▼篤志香附 黒之浜区

河村文雅様

心配ごと相談

心配ごとの相談は毎月五日、十五日、二十五日福祉事務所で行っています。

なお、休日の場合は翌日となります。お悩みの方へご相談を。

編集後記

七月。いよいよ夏の訪れです。

庭に植えた朝顔もぐんぐん伸びて、もう二日近くにになりました。

もうすぐ赤や白の花を咲かせてくれることでしょう。朝起きるのが楽しみです。

さて、先月号から「ふるさとUターンへの道は」連載の気性い

ま、とのテーマで特集しています。市民の皆さんにもねらいはわかっていただけだと思います。

活力のある阿久根をつくるため市民の方々のやる気に期待したい。これまでご協力いただきました農家の方、高校生の皆さんありがとうございました。これから漁業以後のシリーズにも入りませんが、取材で私とバツタリ通った時はよろしくご協力をお願いします。

意見などもどしどしお寄せください。

子どもたちの大好きな夏休みが始まります。体と心をきたえるよい機会です。充実した、意義のある生活を過ごさせたいものです。

それと、水による事故、交通事故、非行も発生しないことを祈ります。

(哲)

交通災害共済

切れていませんか?

加入の手続きを、350円で済ませませんか?

あなたの交通災害共済は期限が切れていませんか、切れていたらさっそく加入の手続きをしましょう。

○加入できる人

阿久根市に住んでいる人で、住

6月の市内交通事故

	()は前年	累計
		1月から6月まで
発生件数	10 (18)	58
死亡者数	0 (0)	0
傷者数	13 (22)	84

給油所の日曜当番店

- 7月28日 マルハ商事 (阿久根) ②1555
- 8月4日 松永石油 (牛之浜) ④1342
- 8月11日 田中石油 (大川) ④0039

ワンちゃんの引き取り

7月23日
8月6日・15日・27日
保健センター

消防

ミニニュース

()は一月から六月まで
六月の火災発生数 0 (13)
救急車出勤回数 46 (35)



昭和六十年七月十日 鹿児島県阿久根市見町二〇〇番地阿久根市役所編集発行